

令和 7 年度

1 処分した廃棄物の各月毎の種類、数量[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第1号イ]

種類	可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
1号炉 焼却量	t	850.14	751.21	589.13	780.47	458.54	317.71	607.67						4,354.87
2号炉 焼却量	t	459.44	458.72	377.31	528.55	833.73	741.24	415.25						3,814.24
合計焼却量	t	1,309.58	1,209.93	966.44	1,309.02	1,292.27	1,058.95	1,022.92	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,169.11

2 焼却室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素(CO)濃度(すべての日平均値の月平均値)
[規4条の5の2第1号口、規4条の7第1号口]

	法規制値	自主管理値	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
焼却室中の 燃焼ガス温 度※1	1号炉 800°C以上	800°C以上	°C	883	885	896	895	898	887	894						891
	2号炉 800°C以上	800°C以上	°C	885	894	885	883	877	885	882						884
集じん器に 流入する燃 焼ガス温度 ※2	1号炉 200°C以下	200°C以下	°C	192	192	192	191	190	191	191						191
	2号炉 200°C以下	200°C以下	°C	190	190	190	190	190	190	189						190
排ガス中の CO濃度※ 3	1号炉 100 PPM以下	50 PPM以下	ppm	10	10	8	9	7	15	9						10
	2号炉 100 PPM以下	50 PPM以下	ppm	4	4	4	9	9	9	7						7
備 考																

連続測定記録についてはインターネットで公表することが難しいため、衛生課に資料を取り揃えております。

※1 フロー図上の①にて測定 ※2 フロー図上の②にて測定 ※3 フロー図上の③にて測定

3 冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日[規4条の5の2第1号ハ、規4条の7第1号ハ]

1号炉

冷却設備	年月日
空予減温用熱交換器	R7.5.28、8.27
排ガス処理設備	年月日
ろ過式集塵器	R7.5.28

2号炉

冷却設備	年月日
空予減温用熱交換器	R7.5.22、7.31
排ガス処理設備	年月日
ろ過式集塵器	R7.5.22

4 ばい煙量又はばい煙濃度測定結果(年2回測定 6月、12月に実施予定)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

区分	規制値		単位	1・2号炉の各測定孔で測定				
	法規制値	自主管理値		1回目		2回目		
				1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
排ガスを採取した年月日				R7.6.4	R7.6.10			
結果の得られた年月日				R7.7.3	R7.7.3			
ばいじん濃度※5	0.15g/m³N	0.02g/m³N	g/m³N	<0.0005	<0.0005			
硫黄酸化物濃度※5	K値=17.5 約800ppm	100ppm	ppm	6	<3			
窒素酸化物濃度※5	250	250	ppm	180	140			
塩化水素濃度※5	700mg/m³N 約430ppm	約325mg/m³N 200ppm	mg/m³N	60	20			

※5 フロー図上の③にて測定

5 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果(年1回測定)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

区分	規制値		単位	1号炉	2号炉
	法規制値	自主管理値			
排ガスを採取した年月日					
結果の得られた年月日					
排ガス中のダイオキシン類濃度※3	5	1	ng-TEQ/m³N		

※3 フロー図上の③にて測定